

## LPガスCP情報(2018年4月積み)

### 1. 4月積みサウジアラムコLPガスCP

プロパン475<sup>ドル</sup> (前月比-5<sup>ドル</sup>)

ブタン 470<sup>ドル</sup> (前月比+5<sup>ドル</sup>)

#### ① LPガススポット市況等

LPガス市場をみると、原油市況が乱高下するなか、産ガス国からの供給は潤沢、各国のアクセプタンス発表後は、トレーダー勢の活発な動きもみられたが、LPガス国際セミナーが開催されるなど市場は閑散、市況は原油急騰を受けて下旬に上昇した。プロパンは需要期明けを控え先安観が強く、ブタンはナフサ高で石化の需要喚起もカヤン石化プラントトラブルでサウジには余剰があるもよう。極東CFR市況は、急落・反騰もディスカウントで推移、第4週末はプロパン、ブタン485<sup>ドル</sup>どころへ上げ、週明け26日は500<sup>ドル</sup>弱に上昇した

米モンベルビュープロパンスポット価格(FOB:以下MB)をみると、全米プロパン在庫が14週連続で減少、PADD3(メキシコ湾)の在庫は5年平均を下回り、3月は393<sup>ドル</sup>でスタート、原油急落に連れ下げていたが、寒波やチェスターカントリーのパイプライン修復作業により出荷が停止され急反騰、原油の急騰にもつられ23日には431<sup>ドル</sup>まで上昇した。ただ、在庫減少も生産増でタイト感が薄く需要期明けで前月比は50<sup>ドル</sup>近くの下落となった。

フレート市況は、備船需要が盛り上がり余剰感から市況は弱含んだ。

ナフサは原油市況に連れ高、月間平均は576<sup>ドル</sup>、前月比13<sup>ドル</sup>の反騰。バンカーC重油も原油高で堅調に推移し月間平均で370<sup>ドル</sup>どころ、前月比横ばい。

4月CPは前年同月比プロパン45<sup>ドル</sup>高、ブタン20<sup>ドル</sup>安。原油(アラビアン・ライト)熱量等価換算では、前月に比べプロパン2ポイント下落、ブタン横這い、前年同月比ではプロパン13ポイント、ブタン28ポイントそれぞれ低い。

	第1週	第2週	第3週	第4週	平均
フレート	29	27	29	27	28
CP先物指標:P	465	450	455	480	463
CP先物指標:B	450	435	455	480	455

#### ② 原油市況等

WTI市況は、米中貿易摩擦激化を懸念した株価急落によりリスク回避から値を下げる一方、トランプ・サウジムハンマド皇太子会談を受け、対イラン強硬政策懸念、中東・地政学上リスクにより価格が上昇するなどトランプ政権に翻弄された。米国原油在庫は減少したものの国内原油生産量は、シェール増産で2月以降日量1,000万bを超え、4週連続で過去最高を更新、3月23日には1,043万bまで増加した。EIAでは2019年の平均生産量を日量1,130万bまで増加すると予測している。また、米石油リグ稼働数は原油市況の高騰を受け増加を続け、直近では2015年4月以来の水準となる804基、前年同期比152基の増加、DUC(未完待機井)も増加が続き7,601基に達している。

一方、NYMEXのWTI総取組高は株価急落で一時240万枚を下回ったが、27日時点で251万枚、前月末比5万枚増にまで戻している。大口投機玉の買越残高は20日時点で70.3万枚と過去最高水準を維持。大口投機玉の買建売は82.3万枚、売建玉は11.9万枚どころで推移している。世界的な金融緩和による過剰流動性のリスクがボラティリティ(変動率)を高める結果として顕われている。

#### ○3月積みアラビアン・ライト(3月1~28日まで)は65.2<sup>ドル</sup>(前月比+0.67<sup>ドル</sup>)

熱量等価AL100% プロパン534.57<sup>ドル/トン</sup> ブタン527.24<sup>ドル/トン</sup>

AL比 プロパン88.86% ブタン89.14%

\*上記ALはEIN推計、確定値は後日Webサイトでご確認ください。

2. 2017年4月LPガス仕切（CPコスト変動分）への影響

適用為替	T T S	P円建CP	B円建CP	MB合成P	P前月比	B前月比	合成P前月比
①20日締め	107.54	56,500	55,400	57,500	-4,000	-3,100	-4,600
②末日締め	107.06	51,100	50,100	52,300	-3,700	-2,700	-4,400

\* T T S平均について、①が2月21日～3月20日、②3月1～29日まで。①、②いずれも前月・当月CP50%案分。MB合成の比率は①がCP75%、MB25%、②がCP70%、MB30%で算定。①は中東・北米フレートを含むCFRコストを②はFOB（北米経費込み）コストを表示。

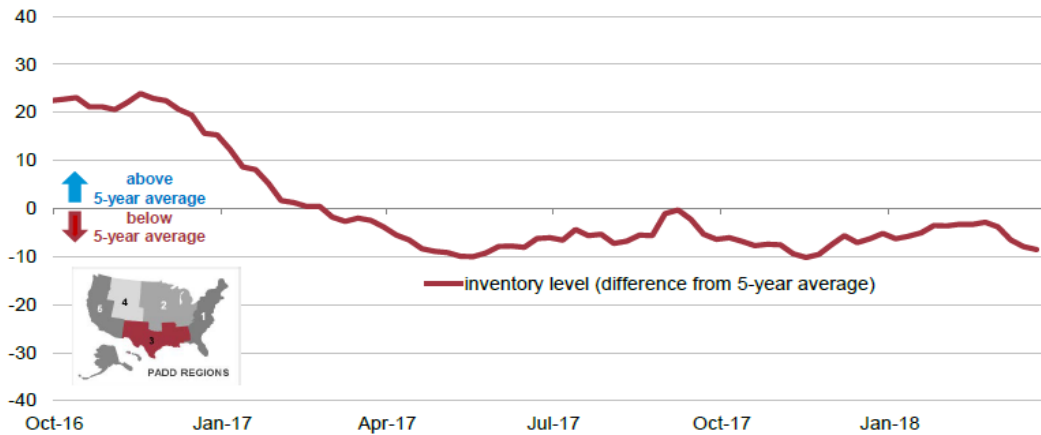
なお、上記MBは2月27日までの価格を基にEINで試算したもので、メーカー各社の最終確定値とは異なる。また、各社の仕切はフレート分、バンカーサーチャージ等の改定もなされるため、仕切等の詳細はWebサイトを参照。

米国モンベルビュープロパンスポット価格推移

	2017年												2018年			平均
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
OPIS	388	409	318	339	333	308	341	396	461	485	508	500	470	456	405	408
EIA	391	401	320	338	333	308	338	395	462	487	511	499	469	431	408	406
O-E	-3	8	-2	1	-0	0	3	1	-1	-1	-3	1	1	25	-4	2

(単位:ドル/トン)

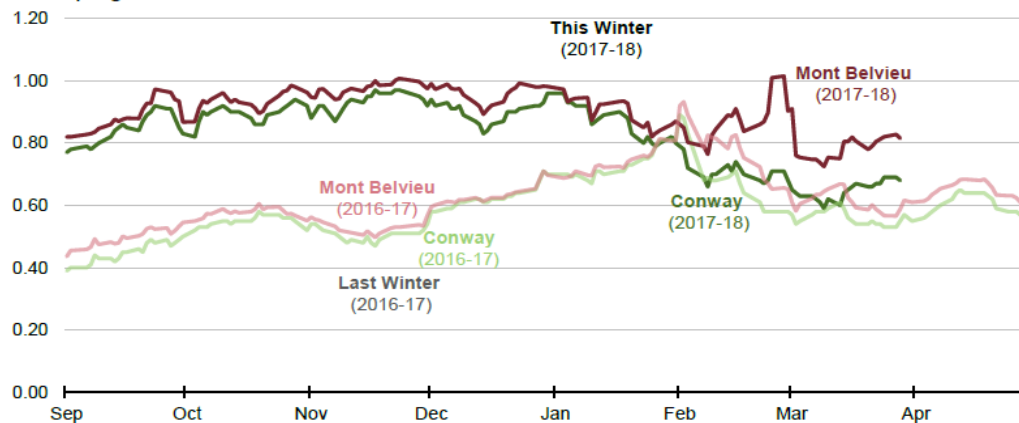
PADD 3 propane\* inventories, difference from 5-year average  
million barrels



Source: EIA, Weekly Petroleum Status Report, data through March 23, 2018

\*propane/propylene for fuel use only

Propane spot prices (Conway, KS and Mont Belvieu, TX)  
dollars per gallon



Source: EIA, Bloomberg, data through March 26, 2018